指定管理者制度導入施設　モニタリング結果報告書

１　公の施設の概要について

施設の概要	名　称	第１水辺公園リバーサイドパーク一の谷
	所在地	東京都あきる野市引田７７６番地
	所管課	商工観光部観光まちづくり推進課観光まちづくり推進係
指定管理者	名　称	一般社団法人　あきる野市観光協会
	所在地	東京都あきる野市舘谷台１６番地
	業務内容	１　施設の利用等に関すること ・施設利用の受付業務 ・器具類の貸出し業務 ２　環境衛生協力費等の徴収に関すること ・施設利用者が施設内に自動車等を乗り入れる際の環境衛生協力費の徴収業務 ・器具類等の貸出し料の徴収業務 ３　施設の維持管理に関すること ・施設の清掃業務 ・施設の軽微な修繕に関する業務 ４　施設の利用促進を図るための企画実施に関すること ・各種イベントの支援業務 ・施設の見学に関する業務 ・広告・宣伝業務 ・施設利用者に対する意識調査の実施業務
ホームページURL		https://www.akirunokanko.com/
指　定　期　間		令和２年４月１日　～　令和７年３月３１日

２　施設の利用状況等について

項　目	令和元年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度
開館等日数（日）	171	0	218	298	301
利用者（来客者）数（人）	1,204	0	616	784	714
前年度比（人）	△616	△1,204	616	168	△70
前年度比（％）	66.2	0	―	127.3	91.1
利用料金（売上）合計（千円）	1,570	0	1,316	1,279	1,410
前年度比（千円）	△917	△1,570	1,316	△37	131
前年度比（％）	63.1	0	―	97.2	110.2

※その他、必要に応じて、施設の性格ごとに項目を追加する。

３　施設の収支状況について　（単位：千円）

項　目		令和元年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度
収入	指定管理料	0	0	0	0	0
	使用料収入（売上）	1,170	0	535	980	1,041
	自主事業収入	0	0	0	0	0
	その他の収入	399	0	780	299	369
	計	1,570	0	1,316	1,279	1,410
支出	人件費	1,190	374	1,198	1,355	1,423
	維持管理経費	542	358	308	240	185
	自主事業関係経費	0	0	0	0	0
	その他の支出	845	155	134	139	121

	計	2,576	887	1,640	1,733	1,730
収支（収入－支出）		△1,007	△887	△324	△454	△319

※数字の単位未満は、四捨五入しているため、内訳の計が合計と一致しない場合があります。

4　施設の利用促進や市民サービスの向上の取組

利用者アンケート（実施時期や具体的な方法など）
・利用者に対し、口頭にて利用状況等を確認している。 ・電話等予約の際には、新規利用者かリピーター、また、施設利用に当たっての要望などを確認している。
利用者から寄せられた意見・苦情及び対応状況
・バーベキューをしながら川遊びをしたいという問い合わせが非常に多いことから、事故防止対策も踏まえ、よりよい環境整備に努めている。 ・初めての利用者から場所が分かりにくいとの声もあるので、案内看板設置を今後検討していく。 ・静かな場所でバーベキューを楽しみたいとの声がある。
利用促進のための独自事業、市民サービスの向上の取組など（取組の内容、効果など）
・小中学校等の課外授業や地域事業に対して施設を貸し出すなど、地域貢献に努めている。 ・気軽にバーベキューを楽しめる施設として、利用者のサービス向上に努めている。

5　経費削減のための取組

具体的な取組内容
・業務に支障のない範囲で節電、節水に努めている。 ・受付時間終了後に利用者がいない場合は早めに終了するなど、人件費削減に努めている。

6　指定管理者による総合評価

利用状況、収支状況などを踏まえて、業務改善につなげていくための総括・自己評価
人件費や施設内整備費用などの経費削減に取り組みながら、施設の安全管理や利用者のサービス低下とならないよう日々努力している。 年々利用者数が減少しているが、バーベキューとともに安全に川遊びができる園内整備や環境づくりを心がけ、新規利用者及びリピーターの確保を目指している。また、河川敷が水面より高く増水による影響を受けにくいことから、雨上がりなどの集客に力を入れてきたが増加には至っていない。様々な観点から利用者のニーズに合った施設機能や利用形態等を見直し、集客を図っていく。 今後も、利用者に安心・安全のサービスを提供できるよう努力していく。

7　所管課による総合評価（太枠にＳ～Ｂの３段階で評価を記入）

市民サービスの向上
穴場的なスポットとして利用ができることや安全に川遊びもできることなどの施設の利点を生かし、更なる利用者の増加や満足度向上に取り組んでもらいたい。 小中学校や自治会等が実施する行事に対して施設を貸し出すなど、地域貢献にも積極的に取り組んでいる。
経費削減の取組
利用者に配慮しながらの節電と節水に努め、経費削減が図られている。
業務改善につなげていくための指定管理者の管理に係る総括的な評価
利用者数が減少傾向にあるため、インターネットやＳＮＳ等を活用した広報活動により、本施設の魅力である自然環境を積極的にＰＲすることで、利用者の増加や収入の確保に繋げることを期待する。

総合評価	A

※評価基準
Ｓ：モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等よりも優れた指定管理業務を行っている。
Ａ：モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等に沿った指定管理業務を行っている。
Ｂ：モニタリングチェックシートにおいて「要改善」の項目があり、協定書、事業計画書等で定める指定管理業務の一部に課題があると認められ、改善の必要がある。